

気仙沼支部

メーデー気仙沼地域大会

4 月 26 日、サンマリン気仙沼ホテル観洋で第 96 回メーデー気仙沼地域大会が開催され約 150 人が参集した。

開会宣言と議長団選出に続き、菅原茂気仙沼市長から来賓のあいさつが述べられた。

小玉知子実行委員長は、春季生活闘争について「物価高騰に賃上げが追い付いておらず、特に当地域は少子高齢化が顕著であり、労働環境が厳しさを増している。人への投資が重要であり、労働組合の有無に関わらず、誰もが安心して働き暮らせる社会の実現に向け取り組んでいこう。また、戦後・被爆から 80 年を迎えるにあたり、戦争反対!命と人権を守り、平和な未来をつくるため、仲間の力を結集していこう」と力強くあいさつした。

オープニングでは、メーデー歌を BGM に 1990 年~2004 年ごろまでのメーデー気仙沼地域大会フォトムービーを投影し、会場内には、これまでのさまざまなメーデーポスターを展示、その時代のスローガンとともに、メーデーの歩みを肌で感じる雰囲気包まれた。

続いて参加した労働組合各代表者から組織紹介があり、スローガン「次代につなぐ、平和の願い!みんなでつくろう支え合う安心社会と確かな未来を!」が採択された。

次にメーデー宣言、戦後・被爆 80 年 次代につなぐ平和特別決議を全体一致で採択し、最後に「団結ガンバロウ!」で式典を終了した。

式典後は、恒例の「おたのしみ抽選会」で参加者から歓声が上がった。

「海員だより」